

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 栃木県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	岡本台病院	2
-	がんセンター	3
-	とちぎリハビリテーションセンター	4
佐野市	佐野市民病院	5
小山市	小山市市民病院	6
南那須地区広域行政事務組合（事業会計分）	那須南病院	7

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	栃木県
				市町村・組合名	
				病院名	岡本台病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,248 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	267	63.3	68.7	75.0
感染症	-	-	-	-
計	267	63.3	68.7	75.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,974,255	
決算規模(千円)	755,779,332	
標準財政規模(千円)	445,290,683	
財政力指数	0.62166	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	99.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	1,890,123

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,699,673			
1 経常収益	2,699,673			
(1) 医業収益	1,890,123			
入院収益	1,376,799			
外来収益	503,921			
診療収入計	1,880,720			
その他医業収益	9,403			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	809,550			
(うち国・都道府県補助金)	4,427			
(うち他会計補助・負担金)	654,000			
(うち長期前受金戻入)	146,791			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,545,592			
2 経常費用	2,545,592			
(1) 医業費用	2,475,877			
職員給与費	1,576,549	83.4	54.5	92.3
材料費	403,503	21.3	24.1	9.4
(うち薬品費)	333,886	17.7	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,988	1.1	11.0	1.1
減価償却費	171,565	9.1	9.0	12.2
経費	319,717	16.9	23.3	32.5
(うち委託料)	167,957	8.9	10.8	15.4
研究研修費	3,943			
資産減耗費	600			
(2) 医業外費用	69,715			
(うち支払利息)	9,699	0.5	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	154,081			
純損益	154,081			
累積欠損金	289,580			
経常収支比率	106.1		98.7	99.9
医業収支比率	76.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	24.2		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	34.6		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	24.2		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	80.4		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,706,132
1 固定資産	23,311,303
(1) 有形固定資産	22,559,038
(2) 無形固定資産	47,323
(3) 投資その他の資産	704,942
2 流動資産	4,394,829
(1) 現金及び預金	2,694,360
(2) 未収金及び未収収益	1,593,105
(3) 貸倒引当金()	14,800
(4) 貯蔵品	119,018
3 繰延資産	-
負債合計	23,660,117
1 固定負債	15,901,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,587,405
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,310,688
(7) リース債務	3,170
2 流動負債	3,990,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,938,982
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	409,784
(6) リース債務	2,730
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,591,016
(9) 前受金及び前受収益	55
3 繰延収益	3,768,114
(1) 長期前受金	15,232,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,464,035
資本合計	4,046,015
1 資本金	10,120,478
2 剰余金	-6,074,463
(1) 資本金剰余金	599,618
(2) 利益剰余金	-6,674,081
負債・資本合計	27,706,132
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	785,666	654,000
資本勘定繰入	150,509	141,672
計	936,175	795,672

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	67.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	栃木県
	市町村・組合名	
	病院名	がんセンター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	291	62.0	65.8	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	291	62.0	65.8	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.6	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,974,255	
決算規模(千円)	755,779,332	
標準財政規模(千円)	445,290,683	
財政力指数	0.62166	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	99.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,068 m ²	指定病院の状況	が
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.0
修正医業収支金額(千円)	6,977,120

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,052,594			
1 経常収益	9,052,594			
(1) 医業収益	6,977,120			
入院収益	3,939,668			
外来収益	2,792,813			
診療収入計	6,732,481			
その他医業収益	244,639			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,075,474			
(うち国・都道府県補助金)	10,420			
(うち他会計補助・負担金)	1,457,000			
(うち長期前受金戻入)	525,823			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,718,381			
2 経常費用	9,684,195			
(1) 医業費用	9,181,818			
職員給与費	3,725,404	53.4	54.5	57.6
材料費	2,351,099	33.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	1,620,095	23.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	691,949	9.9	11.0	9.8
減価償却費	1,162,497	16.7	9.0	9.3
経費	1,849,413	26.5	23.3	27.2
(うち委託料)	946,182	13.6	10.8	11.2
研究研修費	76,044			
資産減耗費	17,361			
(2) 医業外費用	502,377			
(うち支払利息)	130,125	1.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	34,186			
損益				
経常損益	-631,601			
純損益	-665,787			
累積欠損金	5,135,616			
経常収支比率	93.5		98.7	96.6
医業収支比率	76.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	78.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,706,132
1 固定資産	23,311,303
(1) 有形固定資産	22,559,038
(2) 無形固定資産	47,323
(3) 投資その他の資産	704,942
2 流動資産	4,394,829
(1) 現金及び預金	2,694,360
(2) 未収金及び未収収益	1,593,105
(3) 貸倒引当金()	14,800
(4) 貯蔵品	119,018
3 繰延資産	-
負債合計	23,660,117
1 固定負債	15,901,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,587,405
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,310,688
(7) リース債務	3,170
2 流動負債	3,990,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,938,982
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	409,784
(6) リース債務	2,730
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,591,016
(9) 前受金及び前受収益	55
3 繰延収益	3,768,114
(1) 長期前受金	15,232,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,464,035
資本合計	4,046,015
1 資本金	10,120,478
2 剰余金	-6,074,463
(1) 資本金剰余金	599,618
(2) 利益剰余金	-6,674,081
負債・資本合計	27,706,132
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,063,866	1,457,000
資本勘定繰入	656,671	579,000
計	2,720,537	2,036,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	67.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	栃木県	
		市町村・組合名		
		病院名	とちぎリハビリテーションセンター	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	13,664 m ²	指定病院の状況		
診療科数	13	看護配置	15:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	80	89.0	87.1	90.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	89.0	87.1	90.6
平均在院日数(一般病床のみ)		59.9	59.4	62.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,974,255	
決算規模(千円)	755,779,332	
標準財政規模(千円)	445,290,683	
財政力指数	0.62166	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	99.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.5
修正医業収支金額(千円)	1,045,097

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,956,190			
1 経常収益	1,956,190			
(1) 医業収益	1,045,097			
入院収益	762,718			
外来収益	267,756			
診療収入計	1,030,474			
その他医業収益	14,623			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	911,093			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	708,000			
(うち長期前受金戻入)	196,330			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,986,418			
2 経常費用	1,986,418			
(1) 医業費用	1,817,693			
職員給与費	984,462	94.2	54.5	66.5
材料費	130,879	12.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	108,321	10.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,558	2.2	11.0	5.6
減価償却費	305,335	29.2	9.0	11.3
経費	381,871	36.5	23.3	30.5
(うち委託料)	220,414	21.1	10.8	11.7
研究研修費	5,512			
資産減耗費	9,634			
(2) 医業外費用	168,725			
(うち支払利息)	107,517	10.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-30,228			
純損益	-30,228			
累積欠損金	1,248,885			
経常収支比率	98.5		98.7	97.7
医業収支比率	57.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	67.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	62.8		86.8	76.6

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,706,132
1 固定資産	23,311,303
(1) 有形固定資産	22,559,038
(2) 無形固定資産	47,323
(3) 投資その他の資産	704,942
2 流動資産	4,394,829
(1) 現金及び預金	2,694,360
(2) 未収金及び未収収益	1,593,105
(3) 貸倒引当金()	14,800
(4) 貯蔵品	119,018
3 繰延資産	-
負債合計	23,660,117
1 固定負債	15,901,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,587,405
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,310,688
(7) リース債務	3,170
2 流動負債	3,990,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,938,982
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	409,784
(6) リース債務	2,730
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,591,016
(9) 前受金及び前受収益	55
3 繰延収益	3,768,114
(1) 長期前受金	15,232,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,464,035
資本合計	4,046,015
1 資本金	10,120,478
2 剰余金	-6,074,463
(1) 資本剰余金	599,618
(2) 利益剰余金	-6,674,081
負債・資本合計	27,706,132
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	902,041	708,000
資本勘定繰入	248,729	277,283
計	1,150,770	985,283

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	67.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	栃木県
				市町村・組合名	佐野市
				病院名	佐野市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,525 m ²	指定病院の状況	救 へ		
診療科数	17	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	164	50.3	49.3	44.6
療養	94	91.9	96.3	97.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	258	65.5	66.4	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	118,919	
決算規模(千円)	52,072,028	
標準財政規模(千円)	27,658,343	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	10.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.5
修正医業収支金額(千円)	6,736

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,009,475			
1 経常収益	806,167			
(1) 医業収益	47,533			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	47,533			
(うち他会計負担金)	40,797			
(2) 医業外収益	758,634			
(うち国・都道府県補助金)	498			
(うち他会計補助・負担金)	671,296			
(うち長期前受金戻入)	86,243			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	203,308			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,009,321			
2 経常費用	806,013			
(1) 医業費用	274,333			
職員給与費	25,550	53.8	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	232,105	488.3	9.0	9.3
経費	12,097	25.4	23.3	27.2
(うち委託料)	360	0.8	10.8	11.2
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	4,581	-	-	-
(2) 医業外費用	531,680			
(うち支払利息)	42,216	88.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	203,308			
損益				
経常損益	154			
純損益	154			
累積欠損金	926,783			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	17.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	88.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	1498.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	70.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	11.7		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,753,842
1 固定資産	3,271,576
(1) 有形固定資産	3,235,977
(2) 無形固定資産	728
(3) 投資その他の資産	34,871
2 流動資産	482,266
(1) 現金及び預金	480,183
(2) 未収金及び未収収益	2,103
(3) 貸倒引当金()	20
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,936,043
1 固定負債	1,200,332
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,200,332
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	166,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,800
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,027
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,684
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	569,068
(1) 長期前受金	2,587,022
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,017,954
資本合計	1,817,799
1 資本金	2,431,703
2 剰余金	-613,904
(1) 資本剰余金	312,879
(2) 利益剰余金	-926,783
負債・資本合計	3,753,842
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	133,860	712,093
資本勘定繰入	140,920	95,152
計	274,780	807,245

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1949.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	栃木県
		市町村・組合名	小山市
		病院名	小山市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	166,760	
決算規模(千円)	60,687,707	
標準財政規模(千円)	31,425,488	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	58.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,332			
1 経常収益	9,332			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	9,332			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	9,332			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,332			
2 経常費用	9,332			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	9,332			
(うち支払利息)	9,332	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	-		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,129	9,332
資本勘定繰入	78,727	136,745
計	84,856	146,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	栃木県
	市町村・組合名	南那須地区広域行政事務組合(事業会計分)
	病院名	那須南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,335 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	80.7	81.1	82.1
療養	50	76.6	78.6	75.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	79.3	80.3	79.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	15.3	16.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.1
修正医業収支金額(千円)	1,891,467

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,345,062			
1 経常収益	2,345,062			
(1) 医業収益	2,048,628			
入院収益	1,183,500			
外来収益	645,720			
診療収入計	1,829,220			
その他医業収益	219,408			
(うち他会計負担金)	157,161			
(2) 医業外収益	296,434			
(うち国・都道府県補助金)	6,342			
(うち他会計補助・負担金)	257,326			
(うち長期前受金戻入)	14,863			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,464,796			
2 経常費用	2,462,092			
(1) 医業費用	2,360,824			
職員給与費	1,346,425	65.7	54.5	58.9
材料費	300,460	14.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	149,632	7.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	120,852	5.9	11.0	7.4
減価償却費	173,960	8.5	9.0	9.6
経費	522,896	25.5	23.3	30.8
(うち委託料)	215,030	10.5	10.8	12.1
研究研修費	4,840			
資産減耗費	12,243			
(2) 医業外費用	101,268			
(うち支払利息)	41,887	2.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,704			
損益				
経常損益	-117,030			
純損益	-119,734			
累積欠損金	956,195			
経常収支比率	95.2		98.7	98.1
医業収支比率	86.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	78.4		86.8	83.3

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,001,024
1 固定資産	1,839,903
(1) 有形固定資産	1,743,713
(2) 無形固定資産	450
(3) 投資その他の資産	95,740
2 流動資産	1,160,759
(1) 現金及び預金	836,418
(2) 未収金及び未収収益	290,103
(3) 貸倒引当金()	1,621
(4) 貯蔵品	35,859
3 繰延資産	362
負債合計	3,791,613
1 固定負債	1,340,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,340,536
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	393,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	205,323
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	74,037
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	102,301
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,057,714
(1) 長期前受金	2,169,686
(2) 長期前受金収益化累計額()	111,972
資本合計	-790,589
1 資本金	160,606
2 剰余金	-951,195
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-951,195
負債・資本合計	3,001,024
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	790,589
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	423,351	414,487
資本勘定繰入	126,650	125,346
計	550,001	539,833

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	46.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。